



2019年4月8日
株式会社 阿波銀行

「あわぎんSDGs取組方針」の制定について

阿波銀行（頭取 長岡奨）は、国連で採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」の趣旨に賛同し、その目標達成への取組みを通じて、持続可能な経済・社会・環境の実現をめざすため、「あわぎんSDGs取組方針」を制定しましたので、お知らせします。

当行は、経営方針である「お客さま第一」「地域への貢献」の理念のもと、これまでも地域経済・社会の発展や地方創生、環境保護等の取組みを実践してまいりました。本方針制定により、これまでの取組みの一層の強化と、方針に基づく新たな施策の実行を通して、持続可能な経済・社会・環境の実現に貢献してまいります。

記

あわぎんSDGs取組方針

<理念>

阿波銀行は持続可能な開発目標『SDGs※』に賛同し、その目標達成に向け、社会の一員として主体的に取り組んでまいります。

<取組方針>

1. 地域経済発展と産業振興への取組み

当行の伝統的営業方針「永代取引※」の実践による幅広い金融サービスの提供により、地域経済の発展と産業振興に貢献し、お客さまと地域の永続的な発展をめざします。

2. 魅力のある持続可能な地域社会の実現

さまざまな社会貢献活動や環境保全等の取組みを通じ、地域のすべての人が安心して生活できる持続可能な社会の実現をめざします。

※「SDGs」：「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。2015年9月の国連サミットにおいて採択され、貧困や飢餓、経済成長、気候変動といった世界が抱える課題を2030年までに解決することをめざしている。

※「永代取引」：強固な信頼関係のもと、世代を超えた息の永い取引を継続し、社会やお客さまの永続的な発展に貢献する当行の伝統的営業方針

詳しくはHPの特集コンテンツ [「あわぎんSDGs取組方針」](#) をご覧ください。

以上